



会長就任の御挨拶

日本水景協会会長
流郷 幹男



この度、「日本水景協会」第27期通常総会におきまして、第5代会長に選出されました。就任に当たり紙面にて御挨拶申し上げます。

今日の社会情勢は、協会メンバーにとって非常に厳しいものであり、このような時期に会長の重責を拝命した事には、驚きと責任の大きさを隠し得ません。

平成13年に、21世紀の「基本理念・ビジョン」を制定、平成15年に「21世紀水景研究会」設置の提唱を行いました。その成果が得られていない状況にあります。

改めて、これまでの日本水景協会の果たしてきた役割と、今後果たすべき役割を斟酌した上で、環境空間における「水景」の重要性の浸透を図ると共に、協会の活性化を推進していく所存ですので、会員各位の御協力、並びに関係各位の御支援、御鞭撻を賜りたく、お願い申し上げます次第です。

事務局長就任の御挨拶

日本水景協会事務局長
高田 芳昭



酷暑の候、皆様にはますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

昨年、水道機工(株)を定年退職しました高田芳昭です。

突然、宮川総務委員長よりこの2月に呼び出しがかかり、当協会の対外的折衝や事務的なお手伝いの協力要請を受けました。そして、日本水景協会の理事会で承認となったとの事で、この4月より1か年間、事務局長という仰々しい職務名の辞令を受けることになりました。役割名は厳しく、さも偉そうで名前負けしそうです。しかし、この大変な時期の各社からの貴重な会費を少しでも有効利用できるよう、微力ながら誠心誠意、全力を尽くす決意です。よろしくお願いいたします。

私の専門は水処理技術の研究開発、ソフトエンジニアリングから新規事業開発(各種工場排水、集排、水環境、PFIなどの新しい事業分野としての開発)です。よって、噴水は水辺環境の一部としての知識程度しかありませんが角度を変えた観点からのアドバイスも出来るのではないかと考えております。

先日国交省河川局の外郭団体の(財)リバーフロント整備センターの月刊誌である“FRONT”水の情報誌

から取材を申し込まれました。テーマは「都市空間における噴水の役割」で、科学的データをとの依頼でした。これでは噴水メーカーの方が適任と思ったのですが、皆さんご多忙との事なので取材に立ち会いました。しかし、水辺環境の役割的な話に風呂敷を広げてしまい、汐留街区の路面への下水処理水の散布、墨田区東向島や大阪府御堂筋の打ち水でのヒートアイランド現象の緩和としての路面温度、気温低下の数値を述べたり水環境税の重要性を話したりしてしまいました。取材者はそれで納得して帰りましたが会社で叱られているかもしれません。このようにチョッピリ話題がずれてしまうこともままあるかもしれませんがご容赦下さい。

私は毎週火曜日にウォーターデザインさんの分室(喫茶店の2階の倉庫?)に望月顧問とおります。その他の日は妻の看病と主夫をしておりますが、時々棒振りや夜の街の探検をしておりますので、何かご相談事やご意見がありましたら下記にご連絡下さい。不良の相手も大歓迎です。

e-mail info@jala.gr.jp

e-mail bz103027@bz01.plala.or.jp

連載 その1

Construction Management

荏原実業株式会社

宮川 幸雄

(日本水景協会総務委員長)



Construction Management (CM)とは、1960年代にアメリカで確立した、建設工事の契約方式のひとつで、建設工事の計画・設計・発注・工程管理・品質管理・コスト管理を、Construction Manager (CMr)が発注者の代行者として統括し、発注コストの透明性と経済的な工事を実現する事を目的としたものです。

日本では、民間工事においては採用例が増えてきています。また公共事業では国土交通省が平成14年に、地方公共団体の「CM方式活用マニュアル試案」をまとめ導入に取り組み始めました。

この方式は、専門工事業者が直接発注者と契約する

ことができるため、水景施設工事には最も歓迎すべき契約方式といえます。

現在、日本水景協会メンバーは大半が、下請け、あるいは孫請けでありながら、エンドユーザーへの対応、並びにシステムギャランティーは元請け並みの扱い、契約金額は工事業者的な扱いを強いられている事と思われます。

そこで今後、日本水景協会の取り組みとして、CM方式の発注形態促進が現状打開の一方策かと考え、今後継続的に詳解したいと思います。

2005年日本国際博覧会「愛・地球博」の「バイオ・ラング」水景ミスト演出



株式会社ウォーターデザイン
山本 誠



「バイオ・ラング」水景ミストは、愛・地球広場の中央に位置し、高さ4.5～15m、幅150mの3層からなる自立した世界最大級垂直緑化壁の上段部に特殊霧ノズル1500本を配置し演出しています。

「バイオ・ラング」は、博覧会のテーマ「自然の叡智」を訴求・具現化し、地球温暖化対策や都市のヒートアイランド現象の緩和など、さまざまな環境圧を低減する未来都市装置の提案をし、垂直緑化壁と共に水景ミストは潤いのある環境づくりを行っています。

夜間には、さまざまな生命が植物の中で生まれ、育まれたその生命の源となる「呼吸」をテーマに、映像と光(LED)、ミスト、そして音楽を組み合わせたバイオラングシン

フォニー「環」が行われており、ミストは、デザインコンセプトである山里の幻想的イメージを幅150mの周囲をも巻き込んだ空間を演出しています。

昼間は数分毎にノズル150本を各所交互に噴出させ、夜間演出のバイオラングシンフォニーと異なった空間を演出しています。

特殊霧ノズルから水圧70kg/cm²より発する約15ミクロンのミストは、700mの落差がある滝壺にいるようなマイナスイオン効果や霧が気化する際に空気中の熱を奪い、気温を2～3度冷却する効果もあります。

今後、都市のさまざまな空間におけるミストの導入は、清涼感とヒートアイランド現象の緩和に期待されます。



「造園CPD」協議会に日本水景協会参加

●造園CPDとは？

- CPD＝Continuing Professional Development(継続的専門能力開発＝継続教育)のことです。
- 造園系の技術者が日々行っている、自分の技術向上や知識の幅を広げる努力を支援し、その結果について、第三者証明を行うものです。

●なぜCPDが必要か

- 社会が複雑に変化している現在、技術への信頼性と技術者の役割や責任認識の向上が重要です。
- CPDの実施は、常に技術者や知識の向上を目指している技術者を証明するとともに、技術者本人や雇用している企業の客観的評価につながるものです。

日本水景協会は、上記に賛同し、会員会社の社員の方に多数の賛同を受け「造園CPD」会員に登録させて頂きました。

これも社員の皆さんが最新の技術を身につけ専門性を深め知識の幅を広げるための積極的な参加であると思います。

また、公共工事等で、CPD単位取得者のいる企業を優遇するなどの試行も始まっており、個人の技術向上だけでなく各会社へのメリットもあるので、多くの知識を身につけて下さい。

各種の技術講習会等のプログラムは「造園CPD」「建設系CPD」のホームページを参照願います。

日本水景協会

第27期 総会の概要

平成17年5月27日、九段会館にて総会を開催致しました。

出席会社8社、委任状4社にて会は成立致しました。

総務委員長宮川理事より平成16年度会計報告、上遠野監事より監査報告。続いて平成17年度予算を説明し、承認されました。

関東支部、関西支部の各支部長、及び、総務、広報、技術の各担当委員長より平成16年度活動報告及び平成17年度計画を説明、承認されました。



役員の人事につきましては、16年の長きにわたり会長を務めてきました大根川会長が勇退、流郷幹男氏が新会長に就任する議案が承認され新体制で臨む事と成りました。

その他の事項として、山本技術委員より造園CPD制度の説明、並びに四国化成(株)の自動塩素殺菌システム他の技術講習会も併せて実施されました。

4月より1カ年間、事務局に高田氏が局長として就任しました。

総会后、高橋理事の司会の下で懇親会を開催致しました。来賓は会員合わせて約50名が参加。

日本水景協会 正 会 員

- (株)東工業 (プール・池等水処理一般)
〒143-0004 東京都大田区昭和島2-4-2 TEL03-3765-5021
- (株)ウォーターデザイン (水景施設の企画・設計・施工・保守)
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2 TEL03-3431-8070
- 荏原実業(株) (水景施設の設計・施工・維持・管理)
〒104-8174 東京都中央区銀座7-14-1 TEL03-5565-5081
- 関西トースイ(株) (水景施設の設計・施工・ろ過装置)
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-9-2 TEL06-6304-2451
- 熊本利水工業(株) (水景施設の設計・施工・ろ過装置)
〒861-5514 熊本市大塚4-2-4 TEL096-345-1231
- (株)研水社 (噴水・散水設備の設計・施工・販売)
〒146-0095 東京都大田区多摩川1-12-15 TEL03-3757-3361
- (株)研水社 西日本 (水景施設の設計・施工)
〒812-0062 福岡県福岡市東区松島1-37-9 TEL092-622-8810
- (株)桜川ポンプ製作所 (水中ポンプ・噴水装置の設計・開発・施工)
〒567-8525 大阪府茨木市五日市1-2-11 TEL072-645-5252
- セン特殊光源(株) (紫外線装置及び紫外線ランプメーカー)
〒560-0894 豊中市走井1-5-23 TEL06-6845-5111
- (株)第一テクノ (水景施設の企画・設計・施工・保守)
〒140-0013 東京都品川区南大井6-13-10 TEL03-5762-8007
- (株)トゥサイエンス (水景施設の設計・施工・水処理・殺菌装置オリゴ)
〒106-0032 東京都港区六本木4-1-16 TEL03-5561-9751
- トースイ(株) (水景施設・循環ろ過装置・設計・施工)
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-7 TEL03-5276-1101

賛 助 会 員

- (株)シントー (水中ポンプ製造・販売)
〒564-0002 大阪府吹田市岸部中5-1-1 TEL06-6388-5221
- 富士川機械(株) (水中用ポンプの製造・販売)
〒174-0063 東京都板橋区前野町1-20-9 TEL03-3960-1221

編 集 後 記

■ これまで、ほぼ年に1回の発行だった「AQUA LANN」が、今年から複数回発行することとなりました。それと同時に、ページの方も薄くなってしまいましたが、これなら短時間でサッと目を通しただけのかもしれない。多くの皆様に読んでいただける楽しみやすい紙面になれたら幸いです。今回の「AQUA LANN」はいかがだったでしょうか。紙面向上を図るため、皆様のご意見・ご提案・ご要望など、たくさんのご投稿をお待ちしております。(K・K)

■ スイカ、風鈴、水遊び……暑さをしのぐ夏の風情です。昔から、暑さをしのぐ方法はいろいろありました。今年の夏は、クール・ビズがとて注目されています。双方が、エコロジーの立場からみても大変良いことのように思っています。良いことは試してみるに越したことはありません。当方、すでにクール・ビズは慣れているので、早速、プールにでも行って一汗かいた後は、風鈴の音を聞きながら、美味しく冷えたスイカでも頂くことにしてみます。(H・K)

- 2005年8月1日発行
- 監修・発行/日本水景協会広報委員会
東京都中央区銀座7-14-1 荏原実業第一ビル内
TEL 03-3431-9631 FAX 03-3431-9632
<http://www.jaja.gr.jp> E-mail: info@jaja.gr.jp
- 制作/(有)おふいすサポート